



海遊館



報道関係各位

2025年11月19日

株式会社海遊館 広報チーム

〒552-0022 大阪市港区海岸通1-1-10

TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551

<https://www.kaiyukan.com/>

(担当:田井、澤)

飼育員が人工保育した絶滅危惧種の海鳥「エトピリカ」の展示決定!!

12/1(月)より「アリューシャン列島」水槽にてご覧いただけます

海遊館（大阪市港区）では、2025年12月1日（月）に、同年4月9日よりリフレッシュ工事中の「アリューシャン列島」水槽が再オープンします。これに合わせ、エトピリカの成鳥（6羽）とともに、バックヤードで飼育員が人工保育したエトピリカの幼鳥（1羽）も展示することとなりましたので、お知らせいたします。



「アリューシャン列島」水槽で展示するエトピリカの幼鳥

左:11月18日撮影、右:9月11日撮影（生後17日目）

今回展示するエトピリカの幼鳥は、2025年8月25日にバックヤードで誕生しました（2025年9月18日報道発表済み）。誕生直後から飼育員が親代わりとなり、エサやりや体重測定を行って育てています。10月20日からは飼育員と一緒にプールに入って遊泳訓練を重ね、成鳥と同じように泳げるようになりました。現在は水鳥らしい姿になってきましたが、成鳥に比べてクチバシが小さく黒ずんだ色をしており、まだまだ幼くあどけない姿をご覧いただけます。



飼育員による遊泳訓練の様子

エトピリカは、環境省レッドリストにて「絶滅危惧 IA類」（ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの）に分類されており、日本国内では北海道の一部地域でのみ繁殖しています。

別紙にて、エトピリカの幼鳥についての詳細などをお知らせいたします。

【お問い合わせ先】

本件の取材をご希望の際は、下記までご連絡ください。また以下の動画素材がご提供可能です。

- ・飼育員によるエサやりや遊泳訓練

- ・トレーニングにより自分で体重計に乗る様子 など

海遊館 広報チーム 06-6576-5529 (平日 9:00~17:30)

別紙1

【エトピリカの幼鳥について】

産卵日：2025年7月18日

孵化日：2025年8月25日

性 別：不明

体 重：誕生直後 54g

11月19日時点 610g

※生きものの状況により予告なく展示を中止する
場合がございます。



エトピリカの幼鳥(手前)。後ろの成鳥と比べると、

クチバシがまだ黒ずんでいます。

【担当飼育員のコメント】

まずは「アリューシャン列島」水槽という新しい環境に早く慣れてほしいです。またバックヤードでしっかり遊泳訓練しましたが、まだまだぎこちない泳ぎ方でとても愛らしいので、たくさんのお客様に幼鳥の間だけの魅力をご覧いただきたいです。

【エトピリカについて】

英名：Tufted puffin

学名：*Fratercula cirrhata*

北太平洋の亜寒帯域に広く生息する海鳥で、現在、日本国内では北海道の一部地域でのみ繁殖が確認されているものの、その数は少なく、環境省レッドリストにて絶滅危惧 IA 類に分類されている。



(以 上)